

平成30年9月14日（金）



戸上中だより

No.5 千曲市立戸倉上山田中学校

新校舎に魂を吹き込んだ一週間

お蔭様で、10日（月）から新校舎での生活がスタートしました。

<生徒引越作業 7日（金）>

全学年、力を合わせて計画よりも短時間で多くの物品の引越ができました。大きなけがもなく頑張る姿に、戸上中生の力の高さがあらわれました。



作業後の感謝清掃
2年間お世話になつた校舎に、心を込めてお別れしました。

<PTA引越作業 8日（土）>

激しい風雨の中、大きなものを中心に、保護者の皆様のお力をお借りして搬入をしました。大変な作業になりましたが、10日（月）からの新生活に間に合わせる事ができました。保護者の皆様、本当にありがとうございました。



伝統と共に新たな地へ

(今年度生徒会スローガン「共越」～壁を越え、伝統と共に新たな地へ～)



本体育館での「3学年 合唱中間発表会」(13日)

2年ぶりに学校が会場となるつばさ祭。本体育館での音楽会(30日)、すてきなハーモニーに期待が高まります。なお、本体育館のピアノは、戸倉上山田地区の皆様からのご寄付をもとに改築委員会から新たに寄贈されたものです。



1年保健体育「ダンス」

つばさ祭1日目(28日)の「つばさの広場」では、「クラスダンスコンクール」があります。1、2年は規定曲、3年は自由曲に合わせて、それぞれパフォーマンスを競います。審査には専門の方も呼びます。練習にも熱が入ってきました。

下の2つの画像は「大階段2階踊り場」と幅6メートルの「オープンスペース」です。生徒の姿が入ると広々とした空間の中に、活気や爽やかさ、温かみを感じられます。



(編集責任者 教頭 高橋 和美)

